

陳情第 11 号

陳情 号

長崎市立式見中学校の統合に反対する陳情書

平成 30 年 9 月 4 日

長崎市議会議長

五輪 清隆 様

陳情人

長崎市式見町 540

式見小学校・中学校歴代 PTA 会長の会

議会事務局議事調査課

川 勝 俊 隆 

電話番号 



長崎市立式見中学校の統合に関する陳情

1、陳情の趣旨

昨年9月に、式見小学校 PTA 臨時総会で、式見中学校の統合に賛成の決議。

11月には、式見中学校 PTA 臨時総会で、式見中学校の統合の統合に賛成の決議。

今年、1月の連合自治会で、式見中学校の統合について、いきなりの採決で、賛成—8、反対—5、未定—3の、結果で各自治会に持ち帰り協議することになりました。

2月の、連合自治会では各自治会の確認することもなく、無記名による投票で、賛成—10、反対—6で、強引に可決されました。中には自治会に諮ることなく賛成を投じた自治会も有ります。

3月に、式見地区連合自治会・式見小中PTA 会長の連盟で、長崎市教育長あてに「式見中学校の統合についての要望書」が、提出されました。

このような中、式見小中歴代 PTA 会を中心に、長崎市教育長あてに「式見中学校の統合に反対し存続を求める意見書」を提出しました。

式見中学校の統合に反対する署名活動を、式見地区育成協議会・式見地区連合自治会 体育部・式見地区文化協会・式見保育園・式見ペーロン愛好会・反対の各自治会等で、式見地区在住者1,688名(H30年3月末式見地区の人口2,975名)地区外327名、計2,015名の反対署名簿とともに「式見中学校の統合に反対し存続を求める要望書」を提出いたしました。

さて、私たちの式見地区は、今年2月末には、3千人の人口も、2千人台に減り高齢化率も43,69%(H29年12月末)と高い状況です。

それでも、「地域の子どもは、地域で育てる」のスローガンで、町民運動会・ペーロン大会・歳末のクリーン作戦・餅つき大会等の活動を通じて地域の絆を育てています。

保育園・小学校・中学校の、子供達の成長が唯一の起爆剤と言っても過言ではありません。

それから、地域での統合問題に関する協議は、昨年12月の意見交換会だけです。

私たちとしては、地域との協議も不十分で有り納得できません。現在の式見小学校在校生の中にも、式見中学校に行きたい生徒もおります。

地域の環境整備についても、相川町四杖町1号線期成会を、発足し若い人達が住みやすいように努力しております。

何よりも、式見中学校の統合により、衰弱していく式見地区を危惧しております。

どうぞ、主旨にご理解していただき統合に対して反対してくださいますようお願い申し上げます。

2、陳情項目

引き続き、式見中学校の存続を求めます。